

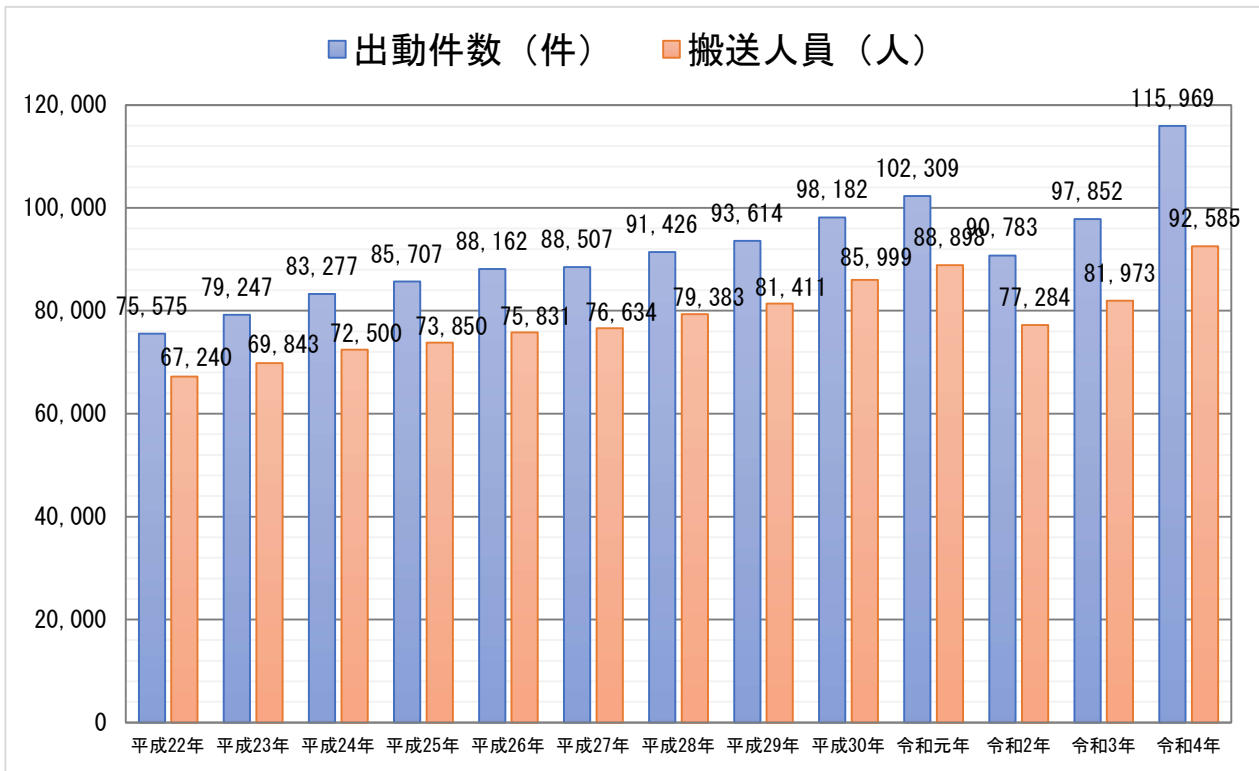
救急出動等の状況（令和４年）

※ 新型コロナウイルス感染症患者の移送に係る出動件数及び搬送人員は除いています。

令和４年中の救急出動件数は 115,969 件で、前年より 18,117 件増加しました。これは、約 4.5 分に 1 回出動し、市民約 16.9 人のうち 1 人が救急車を要請したことになります。

また、令和４年中の搬送人員は 92,585 人で、前年より 10,612 人増加しました。これは、市民約 21.2 人のうち 1 人を救急車により医療機関へ搬送したことになります。

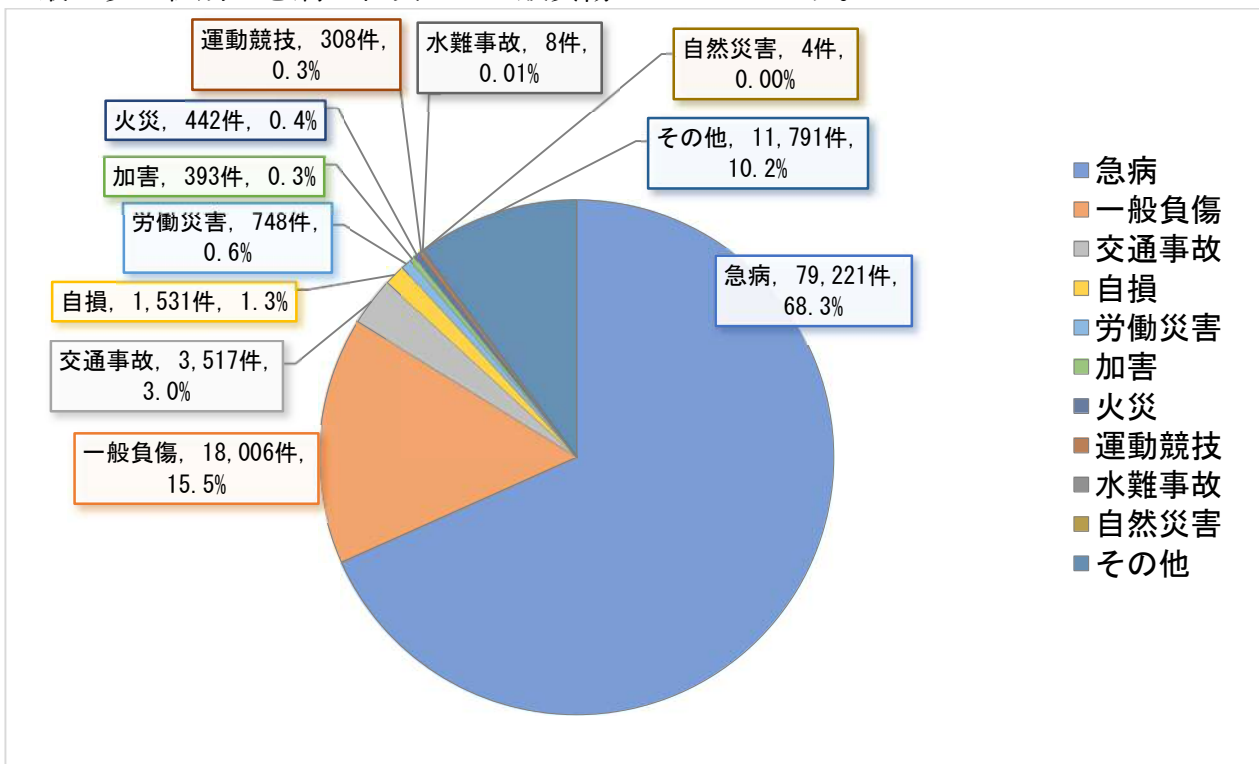
年	出動件数（件）		搬送人員（人）	
	件数（件）	前年比	人員（人）	前年比
平成 22 年	75,575	+4,105	67,240	+3,795
平成 23 年	79,247	+3,672	69,843	+2,603
平成 24 年	83,277	+4,030	72,500	+2,657
平成 25 年	85,707	+2,430	73,850	+1,350
平成 26 年	88,162	+2,455	75,831	+1,981
平成 27 年	88,507	+345	76,634	+803
平成 28 年	91,426	+2,919	79,383	+2,749
平成 29 年	93,614	+2,188	81,411	+2,028
平成 30 年	98,182	+4,568	85,999	+4,588
令和元年	102,309	+4,127	88,898	+2,899
令和 2 年	90,783	-11,526	77,284	-11,614
令和 3 年	97,852	+7,069	81,973	+4,689
令和 4 年	115,969	+18,117	92,585	+10,612



出動件数

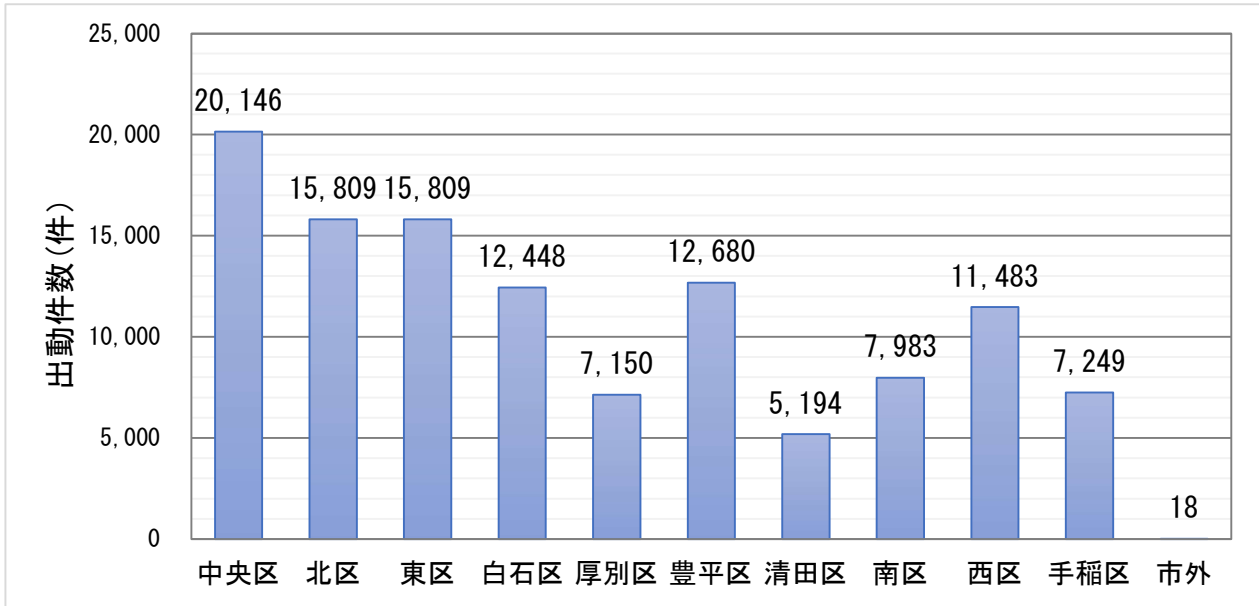
令和4年事故種別出動件数

最も多い種別は急病で、次いで一般負傷となっています。



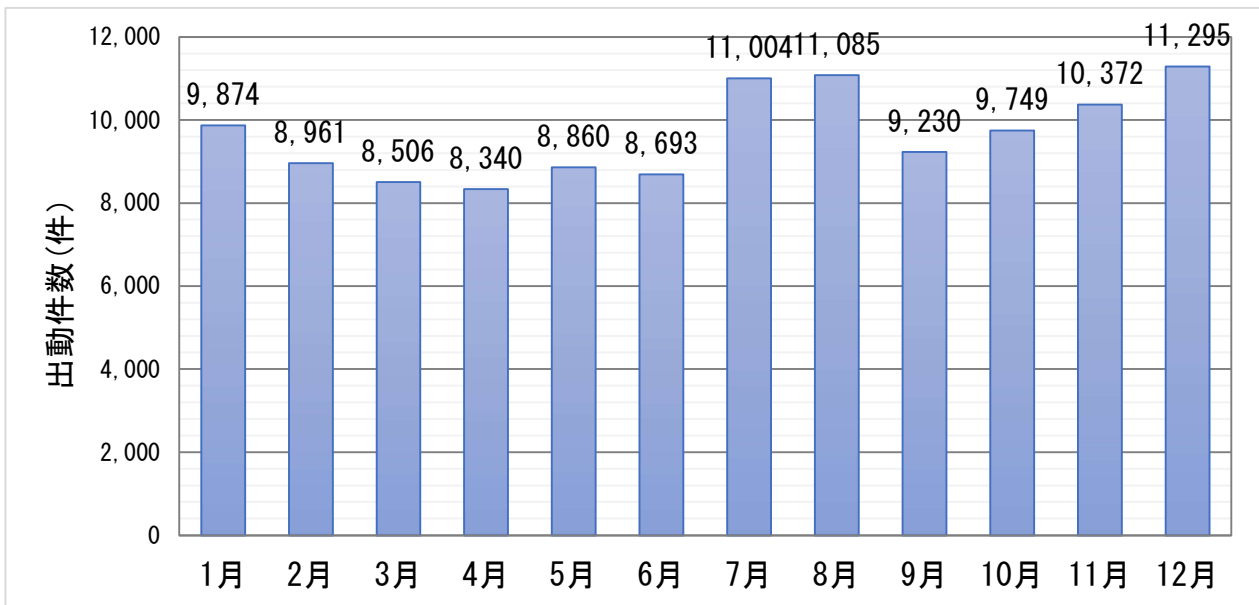
令和4年各行政区出動件数

最も多い区は中央区で、次いで北区及び東区となっています。



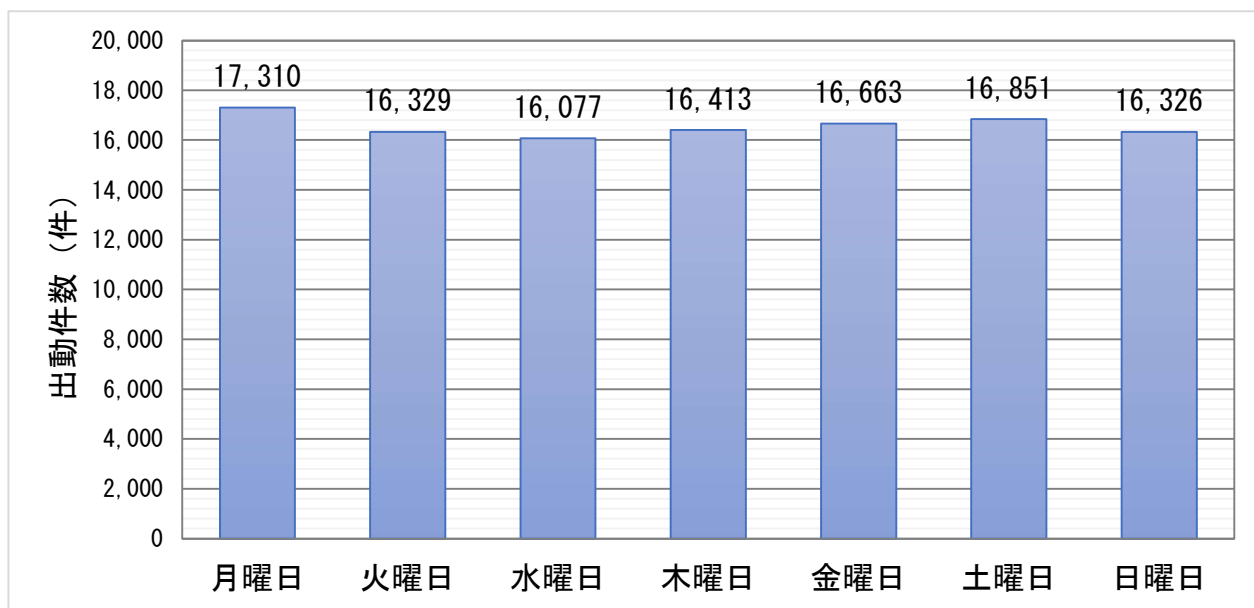
令和4年各月出動件数

最も多い月は12月で、次いで8月となっています。



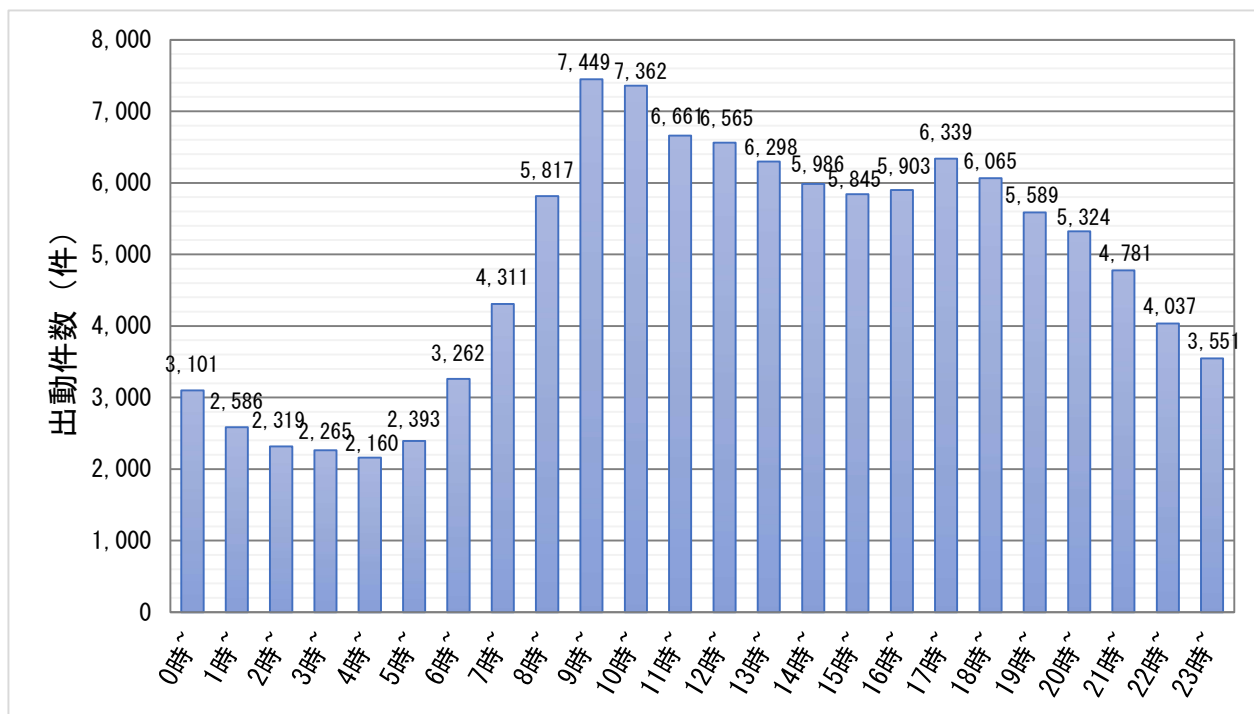
令和4年各曜日出動件数

最も多い曜日は月曜日で、次いで土曜日となっています。



令和4年各時間帯出動件数

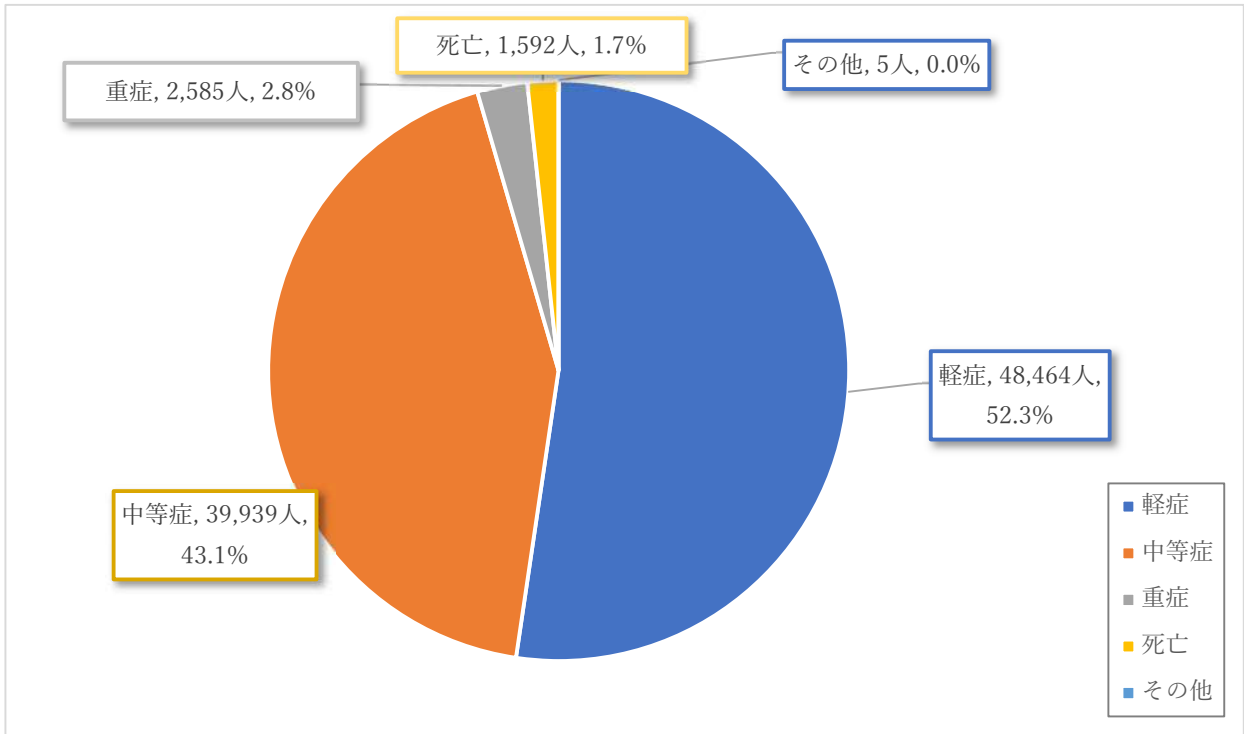
最も多い時間帯は9時台で、次いで10時台となっています。



搬送人員

各傷病程度搬送人員

最も多い傷病程度は軽症で、全体の約半数を占めています。



年	総数	軽症	中等症	重症	死亡	その他
平成 22 年	67,240 人	36,560 人 54.4%	27,157 人 40.4%	2,553 人 3.8%	914 人 1.4%	56 人 0.1%
平成 23 年	69,843 人	37,610 人 53.8%	28,469 人 40.8%	2,687 人 3.8%	1,011 人 1.4%	66 人 0.1%
平成 24 年	72,500 人	39,124 人 54.0%	29,590 人 40.8%	2,706 人 3.7%	1,047 人 1.4%	33 人 0.05%
平成 25 年	73,850 人	40,145 人 54.4%	29,965 人 40.6%	2,638 人 3.6%	1,062 人 1.4%	40 人 0.05%
平成 26 年	75,831 人	40,604 人 53.5%	31,346 人 41.3%	2,716 人 3.6%	1,134 人 1.5%	31 人 0.04%
平成 27 年	76,634 人	40,849 人 53.3%	31,992 人 41.7%	2,645 人 3.5%	1,125 人 1.5%	23 人 0.03%
平成 28 年	79,383 人	41,699 人 52.5%	33,747 人 42.5%	2,698 人 3.4%	1,228 人 1.5%	11 人 0.01%
平成 29 年	81,411 人	42,209 人 51.8%	35,129 人 43.2%	2,792 人 3.4%	1,259 人 1.5%	22 人 0.03%
平成 30 年	85,999 人	44,023 人 51.2%	37,963 人 44.1%	2,815 人 3.3%	1,167 人 1.4%	31 人 0.04%
令和元年	88,898 人	44,965 人 50.6%	39,832 人 44.8%	2,834 人 3.2%	1,255 人 1.4%	12 人 0.01%
令和 2 年	77,284 人	36,957 人 47.8%	36,585 人 47.3%	2,371 人 3.1%	1,360 人 1.8%	11 人 0.01%
令和 3 年	81,973 人	40,091 人 48.9%	38,147 人 46.5%	2,314 人 2.8%	1,414 人 1.7%	7 人 0.01%
令和 4 年	92,585 人	48,464 人 52.3%	39,939 人 43.1%	2,585 人 2.8%	1,592 人 1.7%	5 人 0.01%

※端数処理により、割合の合計が 100%にならない場合があります。

各傷病程度の定義

軽症（外来診療）：入院加療を必要としない。

中等症（入院診療）：3週間未満の入院加療を必要とする。

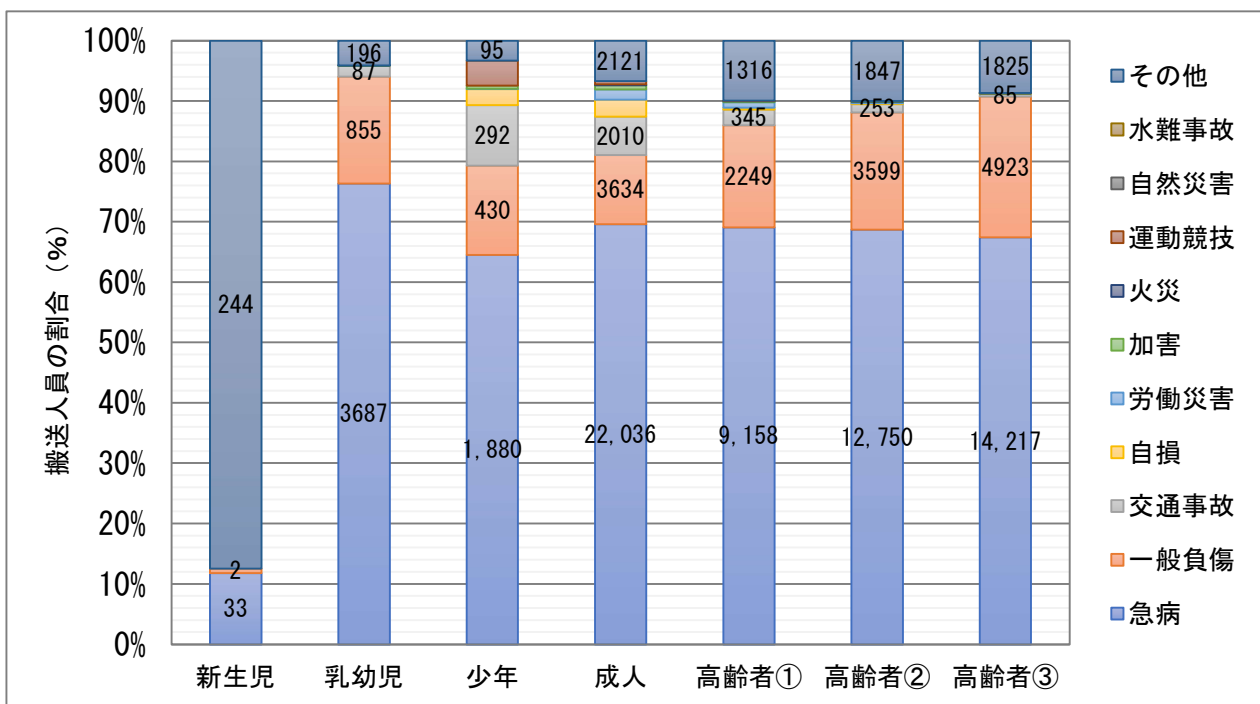
重症（長期入院）：3週間以上の入院加療を必要とする。

その他：傷病程度が判明しない、その他の場所に搬送した等。

令和4年各年齢層事故種別搬送人員

最も多い年齢層事故種別搬送人員は成人(満18歳以上満65歳未満)で、次いで高齢者③(満85歳以上)となっています。

区分	急病	一般負傷	交通事故	自損	労働災害	加害	火災	運動競技	自然災害	水難事故	その他
新生児	33	2	0	0	0	0	0	0	0	0	244
乳幼児	3687	855	87	0	0	2	1	0	0	0	196
少年	1,880	430	292	78	2	15	0	121	0	0	95
成人	22,036	3634	2010	895	545	217	41	166	0	0	2121
高齢者①	9,158	2249	345	42	120	16	10	5	0	0	1316
高齢者②	12,750	3599	253	32	36	19	13	2	0	2	1847
高齢者③	14,217	4923	85	20	1	5	6	3	1	0	1825



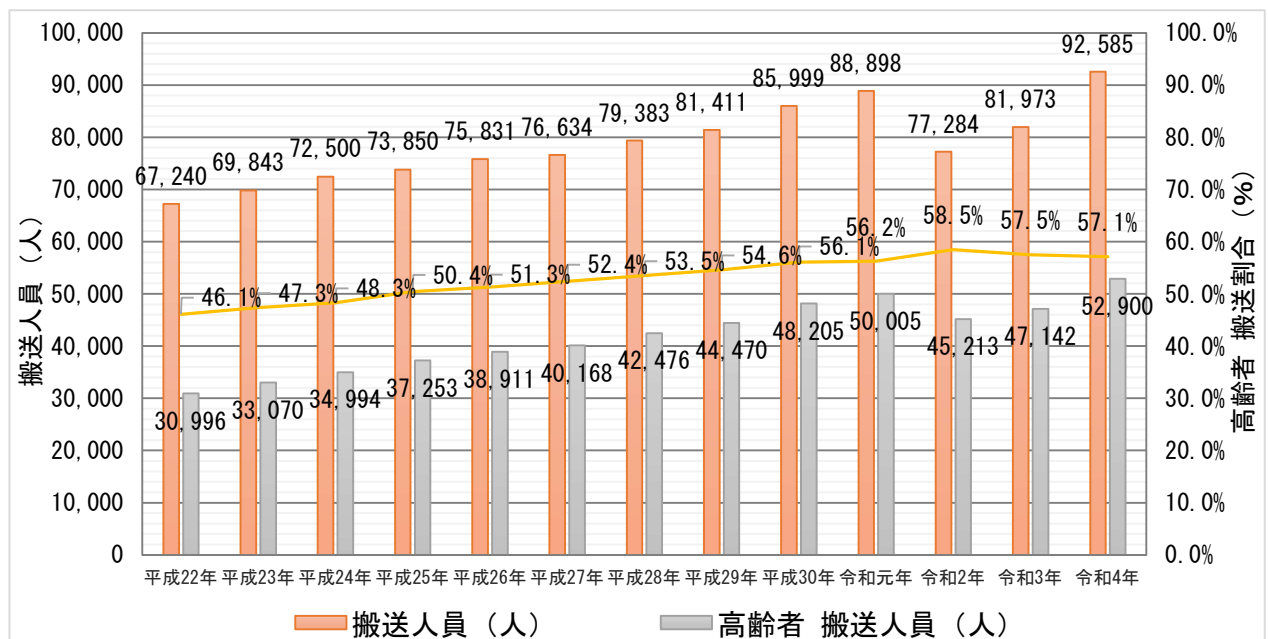
年代定義

- 新生児：生後 28 日未満
- 乳幼児：生後 28 日以上 7 歳未満
- 少年：7 歳以上 18 歳未満
- 成人：18 歳以上 65 歳未満
- 高齢者①：65 歳以上 75 歳未満
- 高齢者②：75 歳以上 85 歳未満
- 高齢者③：85 歳以上

高齢者の搬送人員（推移）

札幌市では、高齢者(65歳以上)の人口は年々増加しており、それに伴って高齢者の搬送人員も増加しています。

令和4年中の高齢者の搬送人員は増加しましたが、搬送割合は減少しました。



平均所要時間（推移）

現場到着時間（救急隊出動から、現場に到着するまでの所要時間）：平均 8.4 分

現場活動時間（現場到着から、現場を出発するまでの活動時間）：平均 24.5 分

病院到着時間（現場出発から、医療機関に到着するまでの所要時間）：平均 11.8 分

